

八幡東区主任児童委員研修会 「女性ヘルスケア」に関するアンケート結果

参加者数：18名

回答者数：16名

回答率：88.9%

1. あなたの年代は？

①30代 ②40代 ③50代 ④60代 ⑤70代 ⑥その他
(0名) (5名) (9名) (2名) (0名) (0名)

2. 荒牧先生のご講演は、女性の心と体の健康について理解するのに役立ちましたか？

①はい ②いいえ
(16名) (0名)

3. 2で「はい」と答えた方にお尋ねします。どのようなことが印象に残りましたか？

(原文まま記載しています)

- * 女性のうつが男性の2倍とは驚きました。妊娠中や出産後の不安は自分も感じたことがあるので、経験したことや今回の話を、今悩んでいる人に伝え、軽減することが出来ればと思います。(50代)
- * なかなか関わることが少ないかもしれませんが、産後うつの方には、正しいところへつながることが出来るよう、知識を持っていたいと思います。(50代)
- * 妊婦のうつ病について分かったことが多かったです。私自身出産は何十年も前なので、昔に比べると今の女性は大変だと思いました。市の方で産後ケア事業が増えてくのは、助かると思いました。また更年期の話も興味深かったです。(50代)
- * 産後うつ・更年期・産後ケア事業が印象に残った。(60代)
- * 出産後女性ホルモンの変化によってうつ状態になることがあると聞いたことはありましたが、更年期障害にも関係あると知り、最近の不調が更年期なのだと気がつけました！(50代)
- * 北九州市の産後ケア事業(宿泊・通所援助)や妊婦健診チケット14回というのは素晴らしい。(複数回答あり)
- * 産後うつへの対応の仕方(50代)
- * 女性は妊娠・出産でうつ病等を発症しやすいということを改めて考えさせられた。自分自身のことと照らし合わせても、そうだった！と思うことがたくさんありました。現在は市の支援も色々と整ってきているようなので、困っている人が多様なサービスを利用する方向に導けるように、主任児童委員として、さりげなくサポートしていけたらと思いました。(50代)
- * 女性医学について、多種類の分野があることを知りました。女性の体の仕組みは複雑ですね。妊婦健診のチケットが14回分とは！増えましたね。とても嬉しいです。(40代)
- * 産後うつ、今の時代(コロナ・家族関係希薄など)だからこそ気を付けなければいけないと思いました。(60代)
- * 子育ての孤立化や負担感の増加の問題が、ここ10年でますます増えていることに驚きました。自分自身の子育て中も、地域の希薄化や核家族化の話題がありましたが、よりそれが悪化していて、負担となっていることが分かり、自分の時以上に気を付けてあげないといけないと思いました。(40代)
- * 女性がうつ病になる背景(体の仕組み)が学べて良かったです。(50代)